



縄文と世界の遺跡を比較する ～古病理学の視点～

青森県は縄文遺跡など世界に誇る文化財を持つ。海外の遺跡の調査で世界的な成果を挙げている研究者を招聘し、世界の最先端の人類学や考古学の研究を紹介し、青森県における遺跡や文化財の理解増進の基礎とする。これは、青森県の遺跡を軸に、縄文時代や弥生時代の遺跡、海外の遺跡の調査の最前線に立つ研究者の話である。本研究のもう一つの軸は古病理学である。古病理学は古代人の骨やミイラそのものから生老病死を明らかにしようとする分野である。本公開講座は、広く世界の遺跡を俯瞰する視座と現代の水準で病気にアクセスする先進性により、青森県の文化財の価値を高めようとする試みである。

司会、コーディネーター：青森公立大学 教授 長岡 朋人

第1回 7/20(土) 申込締切日 7/16(火)

生物考古学とアンデス世界

【講師】青森公立大学 教授 長岡 朋人

時間 15:00～17:00 (開場 14:30) 会場 県民福祉プラザ 多目的室 4B
対象 高校生以上 定員 30名

第2回 7/21(日) 申込締切日 7/16(火)

古病理学から見た原始古代の人々

－健康から過去を探る・現代を考える－

【講師】金沢大学 古代文明・文化資源学研究所 客員教授 藤田 尚

時間 10:00～12:00 (開場 9:30) 会場 県民福祉プラザ 中研修室
対象 高校生以上 定員 60名

第3回 7/27(土) 申込締切日 7/23(火)

あおもり人骨再発見！

【講師】青森中央学院大学 准教授 藤澤 珠織

時間 15:00～17:00 (開場 14:30) 会場 県民福祉プラザ 多目的室 4B
対象 小学生以上 (低学年の方は保護者参加必須) 定員 30名

第4回 7/28(日) 申込締切日 7/23(火)

弥生時代の人たちとその暮らし

－土井ヶ浜遺跡出土人骨の調査から見てきたこと－

【講師】土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム 学芸員 大藪 由美子

時間 10:00～12:00 (開場 9:30) 会場 県民福祉プラザ 中研修室
対象 小学生以上 (低学年の方は保護者参加必須) 定員 60名

【会場】

県民福祉プラザ

住所 / 青森市中央 3-20-30

※会場の駐車場は台数に限りがございます。
あらかじめご了承ください。できるだけ
公共交通機関等をご利用くださいますよう、
ご協力お願いいたします。

【申込方法】

裏面をご覧ください。

受講料無料



(各回2単位)



第1回

7/20(土) 申込締切日 7/16(火)

生物考古学とアンデス世界

古代人のライフヒストリーを多角的視座から明らかにする生物考古学を紹介し、その手法に基づくアンデス文明の遺跡の調査を概観する。

講師 青森公立大学 教授 長岡 朋人

第2回

7/21(日) 申込締切日 7/16(火)

古病理学から見た原始古代の人々
ー健康から過去を探る・現代を考えるー

演者は日本古病理学研究会会長として、日本の古病理学をリードする研究者である。演者による縄文時代人の齲歯の研究は日本の古病理学を代表する研究成果の一つである。古病理学から原始時代の人々の健康を探る。

講師 金沢大学 古代文明・文化資源学研究所 客員教授 藤田 尚

第3回

7/27(土) 申込締切日 7/23(火)

あおり人骨再発見！

本講演は、青森県の遺跡から出土した古人骨の調査を通して、地域に根ざした視点から古代人の病気や生活を明らかにする。古人骨の研究は時間のかかる作業の積み重ねの上に成り立っているが、研究の最前線で活躍する研究者の話である。

講師 青森中央学院大学 准教授 藤澤 珠織

第4回

7/28(日) 申込締切日 7/23(火)

弥生時代の人たちとその暮らし
ー土井ヶ浜遺跡出土人骨の調査から見えてきたことー

山口県土井ヶ浜遺跡は弥生時代を代表する遺跡である。土井ヶ浜遺跡の出土人骨の調査を通して弥生時代人のどのような生活が見えているだろうか。弥生時代の人骨の研究をリードしている研究者の話である。

講師 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム 学芸員 大藪 由美子

※状況により内容が変更、中止となる場合があります。本学ホームページでお知らせします。

〈申込方法〉

住所・氏名(ふりがな)・電話番号・希望する回を明記のうえ、各回の申込締切日までにメールまたはFAXでお申し込みください。

※お申込みの方に受講の可否をメールまたは電話で連絡します。

※各回、先着順とし、定員に達し次第、締め切ります。

※席に余裕がある場合に限り、当日、会場での申込みもお受けします。

※お申込みいただいた個人情報は、今回の公開講座に関する目的以外での使用並びに第三者への提供は行いません。

メール

kouza2024@mat.nebuta.ac.jp

FAX

017-764-1593

※件名に「縄文と世界の遺跡を比較する」と入力して送信してください。

※以下に記入のうえ、切り取らずに送信してください。

ふりがな				電話番号			
氏 名				— —			
住 所	〒						
メールアドレス							
参加希望の回に ○をつけてください	第 1 回	・	第 2 回	・	第 3 回	・	第 4 回

